

防災ニュースNO.15

野路自主防災組織事務局
平成22年9月1日
発行責任者 福井太加雄

「野路わくわくサロン」5月から月1回開催しています

第1回 5月15日(土)新宮会館で53名の参加で開催しました。

- 内容 ①3月実施した高齢者ふれあいサロンのビデオ鑑賞
②みんなで遊ぼう「手遊び」をしました。
③ハーモニカ演奏で懐かしい歌を唄いました。



第2回 6月19日(土)新宮会館で39名の参加で開催しました。

- 内容 ①出前講座「転倒にご用心」黒川勉さんの漫談トークのお話を聴きました。
②カラオケで懐かしい歌をみんなで唄いました。

第3回 7月17日(土)新宮会館で39名の参加で開催しました。

- 内容 ①「家庭ゴミを有用な微生物群の力を借りて堆肥作りに挑戦しよう」稲田氏の指導で作り方を教わった。
②上野さんの指導のもと「江州音頭」の唄い方を習った。



第4回 8月21日(土)新宮会館で67名の参加で開催しました。

- 内容 ①「私の北方領土を脱出してからの人生について」で深尾勝美さんが生々しい実話をお聴きし、苦難にみちた経験談で身につまる思いがしました。
②草津迷術会の「マジックショー」で楽しいひと時を過ごしました。



多数 ご参加お待ちしております！
毎月 第3 土曜日

高齢者の“狙われ所”&“狙われ心”

在宅時

家にいる高齢者を狙う犯罪を警戒していますか？
知らない人の訪問には門戸を閉ざし、電話も疑うことが肝心です。



- 訪問者に対し、無警戒に開ける玄関ドア

錠やドアチェーンをかけたまま応対し、「〇〇を無料で点検(検査)する」などと言われたらきっぱり断りましょう。

- ATM(現金自動預払機)に行くように指示する電話

公的機関を名乗る人から電話でATMを操作するよう求められたら、「詐欺」だと考えましょう。

※家族などをよそおい困り事をでっちあげ、振り込みを要求する「オレオレ詐欺」にも注意が必要です。

外出時

「ただでもらえる物はもらわないと損」と思っていないですか？
「うまい話には裏がある」のことわざを思い出しましょう。



- 「得した」とついもらってしまう粗品や景品

会場へと誘う粗品引換券などは「催眠商法」のワナかもしれません。会場に行くと、巧みな話術や雰囲気高額商品の購入契約をさせられてしまう危険があります。

- やさしく話かけてくれる人
嬉しくなるとついて行くと、言葉巧みに勧誘されて健康食品など高額商品の購入契約をさせられることがあります。

草津栗東防犯自治会より

「なくそう犯罪」もしもの時の防犯対策!!
滋賀県は犯罪を絶対に許しません!!



防犯キャップイー

私たちの身近には、空き巣や忍び込み、自転車盗や車上ねらいなどの犯罪が依然として多く発生しています。

しかし、ちょっとした注意で防げる事件も数多くあります。

安全で安心して暮らすために、自分でできる防犯について考えてみませんか。

滋賀安全なまちづくりに
実践県民会議より